

中期計画に係る該当項目		II 首都大学東京に関する目標を達成するためにとるべき措置											
1 教育に関する目標を達成するための措置		(1)教育内容等に関する取組み											
項目	中期計画の達成状況						平成17~20年度 取組実績	平成21年度実績概略	平成22年度				
	17	18	19	20	21	22			No.	年度計画	自己 評価	年度計画に係る実績	
大項目番号 1	期間評価 (17-22) 自己評定	事前評価 (17-20) 自己評定	(中期目標) 多様化・複雑化する大都市の課題を解決するには、様々なタイプの人材が…										
【入学者選抜】		A	事前評価に係る業務実績報告書において記載した自己評定を転記する。基準は(※)の「年度計画」を「中期計画」に読み替えたもの。										
(中期目標に対する実績)		<p>・中期目標に対する6年間の実績について、大項目ごと総括的に記載する。</p> <p>中期目標期間における自己評定を記載する。基準は(※)の「年度計画」を「中期計画」に読み替えたもの。</p>						<p>(特色ある取組み、特筆すべき実績を上げた取組み、その他積極的な取組み)</p> <p>(今後の課題、改善を要する取組み)</p> <p>・22年度計画大項目における特色ある取組みや今後の課題、改善を要する取組み等について記載する。</p>					
○学部の入学者選抜													
<p>・首都大学東京(以下、「大学」という。)の基本理念を踏まえた…</p> <p>中期計画</p>		<p>(中期目標の達成状況)</p> <p>・当該項目における中期計画の達成状況について、記述する。</p> <p>・6年間における達成状況を以下の記号より選択して記載する。</p> <p>★…中期計画を達成した。(達成年度に★印)</p> <p>→…すでに中期計画を達成しているが、引き続き実施している。</p> <p>(平成17~20年度の取組実績)</p> <p>・当該項目における中期計画の達成状況について簡潔に記載する。</p> <p>・数値により比較できるものは積極的に記載する。</p>						<p>・特筆すべき事項・改善すべき事項等についてその概略を記載する。なお、特でない場合は、斜線で省略する。</p>		<p>(※)</p> <p>達成状況を項目ごとにS・A・B・Cの4段階で自己評価する。</p> <p>S…年度計画を当初予定より大幅に上回って実施している。(特に優れたもの)</p> <p>A…年度計画を当初予定どおり実施している。(おおむね90%以上)</p> <p>B…年度計画の実施状況が当初予定を下回っている。(おおむね60%~90%)</p> <p>C…年度計画の実施状況が当初予定を大幅に下回っている。若しくは年度計画を実施していない。(おおむね60%未満)</p>		<p>・年度計画どおりの実績内容については、「年度計画を当初予定どおり実施した。」と記載することを基本とする。</p> <p>・年度計画達成によって得られた更なる成果や効果がある場合は、数値等をなるべく用いて積極的に記載する。</p> <p>・法人が重要課題として積極的に取り組んだ項目がある場合は、当該部分をゴシック体で示す。</p>	
○大学院の入学者選抜													
<p>・専門分野への適性や意欲を持つ優れた学生を確保する。</p> <p>・平成18年度に実施する研究科の再編を踏まえ、入学者選抜について、全学的な方針を定めるほか、各研究科の特性に応じた工夫を行う。</p>		<p>★</p> <p>平成17年度から、大学院再編の趣旨を踏まえ、各研究科の特性に応じて、試験の実施時期、実施回数、試験科目等を工夫するとともに、外国人特別選抜や、社会人特別選抜の実施などにより、優秀な学生の確保に努めた。また、出題ミス防止のため、問題作成や管理体制の点検、点検マニュアルの見直しなどを全学的に実施したほか、出題ミスの事例を検証し、さらなるチェック体制の強化や運用の見直しを実施した。</p>						<p>003</p> <p>これまでの実施結果に基づき、各研究科の特性に応じた選抜時期、選抜方法について工夫を図るとともに、全学的な方針等、中長期的な入試の質の向上を図るための検討を行う。</p>		<p>004</p> <p>これまでの実施結果を検証し、入学試験における事故防止体制の強化に努めるとともに、入学者選考の円滑な実施を進めるための工夫を図る。</p>		<p>平成22年度業務実績報告</p>	